

平成 24 年 2 月 29 日

各 位



米国オレゴン州ポートランド市に、EV 急速充電器を設置
ポートランド州立大学、ポートランド電力、ポートランド市が進める
「エレクトリック・アベニュー」プロジェクトに参加

兼松米国株式会社(本社：米国ニューヨーク、社長：熊谷克彦、以下兼松)は、米国オレゴン州ポートランド市に EV 充電器システムを設置し、本日現地にて除幕式を開催（現地時間 2 月 29 日午前 11 時）、運用を開始します。

兼松は、ポートランド州立大学 (Portland State University)、ポートランド電力 (Portland General Electric)、及びポートランド市が、共同推進する EV 充電の実証実験プロジェクト、『エレクトリック・アベニュー』 (www.pdx.edu/electricavenue) に日本企業として唯一参画、当充電器システムはその一環として設置されました。

『エレクトリック・アベニュー』では、ポートランド市中心街の路上駐車スペースに各種の EV 充電器を設置し、一般開放します。タイプ別の EV 充電器の利用頻度等から、サステイナブルな交通手段に関する研究を進め、また電気自動車や充電技術、都市計画を広く紹介することを目的としています。兼松は急速充電器システムを提供・設置・運用し、システムから得られる利用頻度データ等を研究に提供します。

兼松が設置した JFE エンジニアリング社製充電器システムは、日本の推奨する CHAdeMO 規格に準拠し、『エレクトリック・アベニュー』の全 7 台の充電器中、最もハイエンドに位置づけられています。通信システムを内蔵し、予約、課金、利用状況の入手等が可能なシステムとなっており、課金サービスの実証実験も計画しています。

オレゴン州は『Energizing Oregon』と銘うった米国における先駆的な EV 及び充電施設普及の推進プロジェクトを進めており、兼松も協力企業として参加しています。兼松では、今般の急速充電器システムの設置を契機として、今後のオレゴン州における EV の普及のため、様々な角度からサポートし、地球温暖化対策の一助となるプロジェクトとして進めて参ります。オレゴン州及び米国西海岸地区を中心に、兼松は 2015 年末までに 1,000 台の設置を目標として、設置・許認可取得・運用・課金代行他の各種サービスを進めて参ります。

以上

<ポートランド市に設置された急速充電器システム>



【本プロジェクトのお問い合わせ先】 兼松米国株式会社 eメール：info@evcollective.com

【報道関係者のお問い合わせ先】 兼松株式会社 広報室 電話：03-5440-8000